

平成24年度 自然エネルギー自給コミュニティー創出支援事業

太陽熱見える化システム(案)

太陽は地球を救う

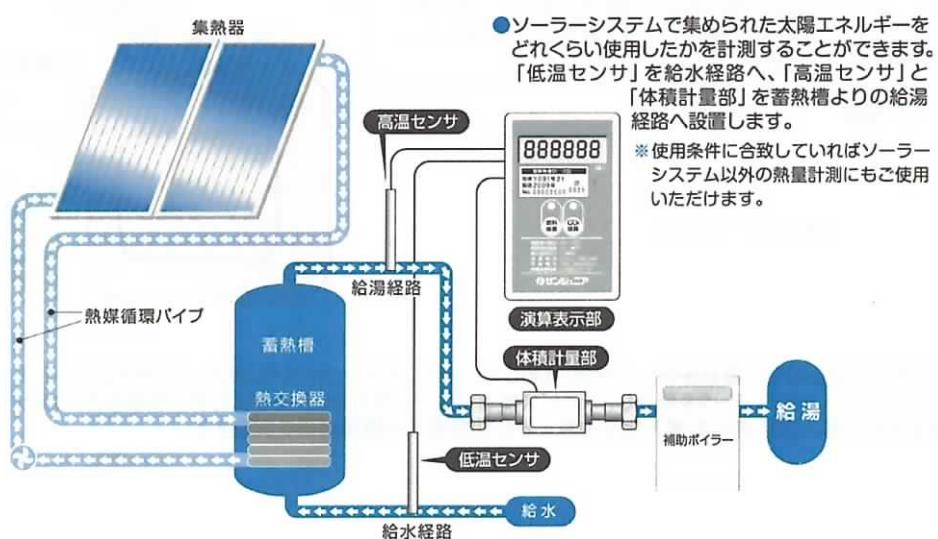
株式会社 サンジュニア

太陽熱の熱量計測

太陽熱利用は古くからおこなわれ、その有効性は「実感」されているが「実態」を評価する方法がなかった。そのため、設備導入費用がペイされているかの判断が難しく、普及促進の足かせとなっていた。

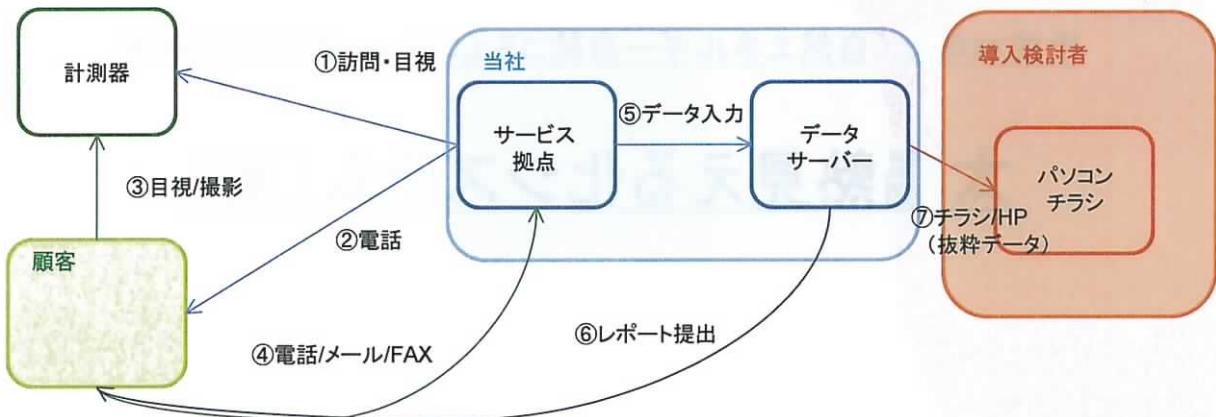
当社では計量法に基づいた「太陽熱エネルギー計測用」の積算熱量計を2009年に開発。上記の問題を解決するため、太陽熱給湯システム全機種に標準搭載した。

熱量(MJ)のほか燃料削減量(設定により灯油、LPG、都市ガス換算量を表示)、CO₂削減量の表示機能を付けることでユーザーに分かりやすく効果を表示できる。2010年発売開始し現在の設置数は約2000台。



計測データ収集の現状

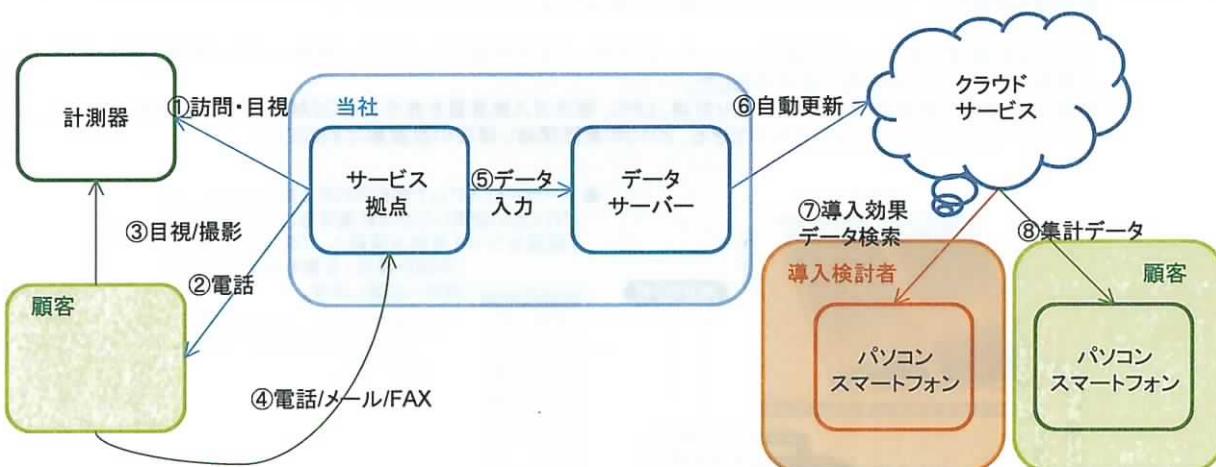
機器を導入することで顧客への負担に。データ入力間違いなどにより計測値の信頼性も低くなってしまう。



①訪問し目視または②顧客に電話を行い③目視/撮影していただいたデータを④電話/メール/FAXなどの手段で送つてもらうことのいづれかで計測データを収集し、サービス拠点で⑤データ入力。入力されたデータは集計され⑥レポートを顧客へ提出(希望者のみ)されるが計測周期が1年程度となるため、経過がわかりにくい。また、⑦チラシ/HPに掲載されているが抜粋されたデータの為、具体的な比較検討のためのデータとなっていない。

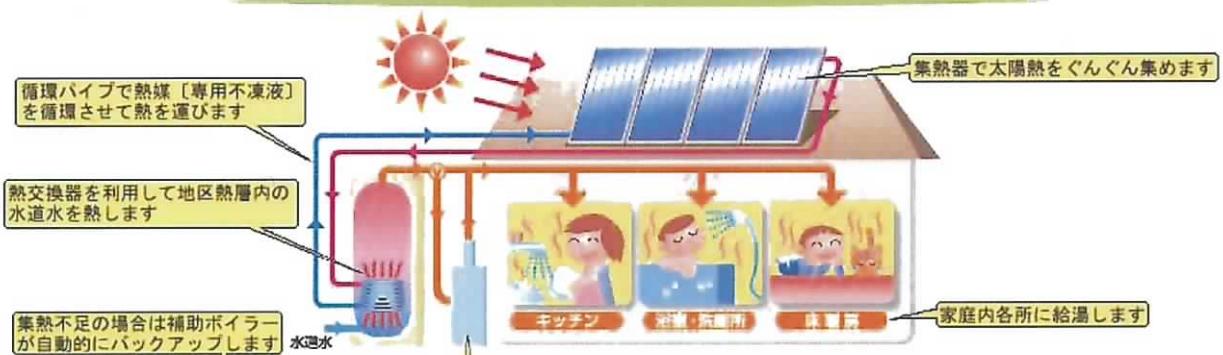
事業の成果として

データをクラウド上に保存し、WEBコンテンツとして提供することで見える化を実現する。



①訪問し目視または②顧客に電話を行い③目視/撮影していただいたデータを④電話/メール/FAXなどの手段で送つてもらうことのいづれかで計測データを収集し、サービス拠点で⑤データ入力。入力されたデータは⑥クラウドサービスへ自動更新され⑦導入検討者への導入効果の見える化⑧顧客への情報提供を実現する。

太陽熱利用のしくみ



特徴

- 最高変換効率40%~50%
- 温水温度が40°C~60°C程度
- 設備に合わせて大きさを決定
- 不凍液による凍結防止

補助金

- 一部市町村補助金有り
- 企業用特別償却・減税有り



* 地域 □ 郵便番号



エリア別発電状況

北信エリアデータ

件数 MJ/枚・年 灯油換算(L)/枚・年

247 3870 121

中信エリアデータ

件数 MJ/枚・年 灯油換算(L)/枚・年

578 4263 134

南信エリアデータ

件数 MJ/枚・年 灯油換算(L)/枚・年

209 3847 121

東信エリアデータ

件数 MJ/枚・年 灯油換算(L)/枚・年

453 3783 119

左の地図画像のエリアを選択すると詳細を表示します。